ド級編隊
エグゼロス
HXEROS
きただりょうま
11
JUMP COMICS SQ.

級編隊

H×EROS

きただりょうま

11

JUMP COMICS

HXEROS

Characters

H×EROS EROSをHネルギーに変え、キセイ蟲と戦うヒーローチーム。

HXEWHITE
白雪舞姫（しらゆきまいひめ）
エグゼホワイト

ドジで特技がない事を気にしているが、内に秘めたEROSは人一倍。

HXEPINK
桃園百花（ももぞのももか）
エグゼピンク

姉への対抗心から、ヒーローへの誘いを受けた。烈人の雲母への気持ちに気付く。

HXEYELLOW
星乃雲母（ほしのきらら）
エグゼイエロー

幼い頃のトラウマで、エロに拒否反応を示す。烈人に小学生の時の告白の返事をすると約束した。

HXERED
炎城烈人（えんじょうれっと）
エグゼレッド

幼馴染の雲母を変えてしまったキセイ蟲が許せなくて、ヒーローになる。雲母の事が好き。

Story

地球はキセイ蟲による侵略を受け、かつてない危機に瀕していた。しかし、そんな敵と日夜戦い続ける少年少女の姿があった。彼らの名はH×EROS——。女王キセイ蟲からの停戦の申し出にもかかわらず事件を起こすキセイ蟲。それは、第一王女・キセイ姫の指示によるものだった。彼女は制限された配給のHネルギーに満足できず、自ら動き始めていた。そんな中、一部のネットワーク内で生じた大規模な通信障害。烈人と宙はネットの中にダイブし、キセイ姫と対峙する。Hネルギーを吸われ窮地に陥る2人だが、必殺の一撃を放ちキセイ姫を撃退する!!

チャチャ

キセイ蟲の王女。Hネルギーを高める体質のため、仲間から疎外されていた。

叢雨紫子

トーキョー支部隊員。烈人を自分のHフレにしようとアプローチを続けている。

キセイ姫

キセイ蟲第一王女。配給のHネルギーに満足できず、自ら集め始めた。烈人を交接候補に選び…!?

庵野 丈

地球防衛隊サイタマ支部HERO課、課長。烈人の叔父。

HXEBLUE

天空寺 宙

エグゼブルー

Hな漫画を描くのが趣味。XEROスーツのデザインを担当した。

contents

どきゅうへんたい
ド級編隊
エグゼロス
HXEROS

第48話
登場、キセイ姫

ド級編隊エグゼロス

HXEROS

H×EROS
チバ支部——
もしもし？聞こえてますか？
チバ支部応答してください
ホオオオオオ
おっかしーなー
ここじゃなかったっけ

お前達キセイ蟲にこの星は渡すものか…！
あははっまーだ意識があったんだ
パァァァッ
ぐちょぐちょ
ぐちょ
そんな絶倫なアンタには特別にヒメちゃんスペシャルをお見舞いしてあげる
はああっ～～～
♡♡♡

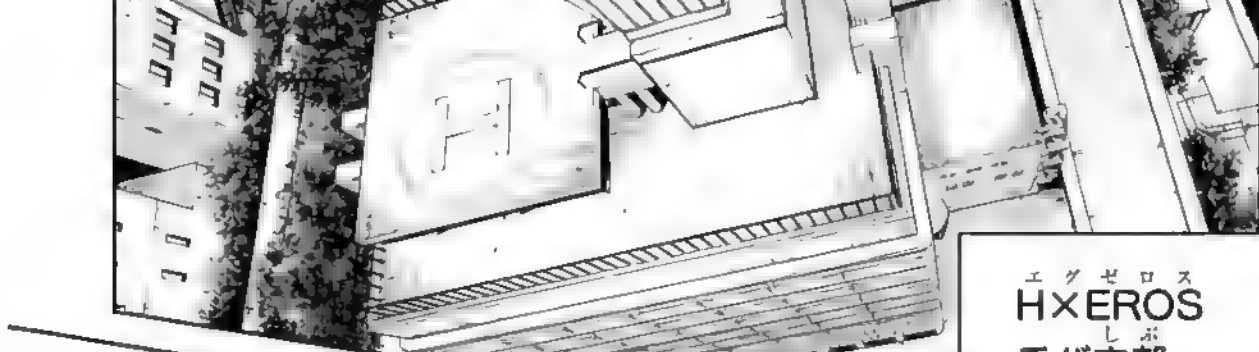
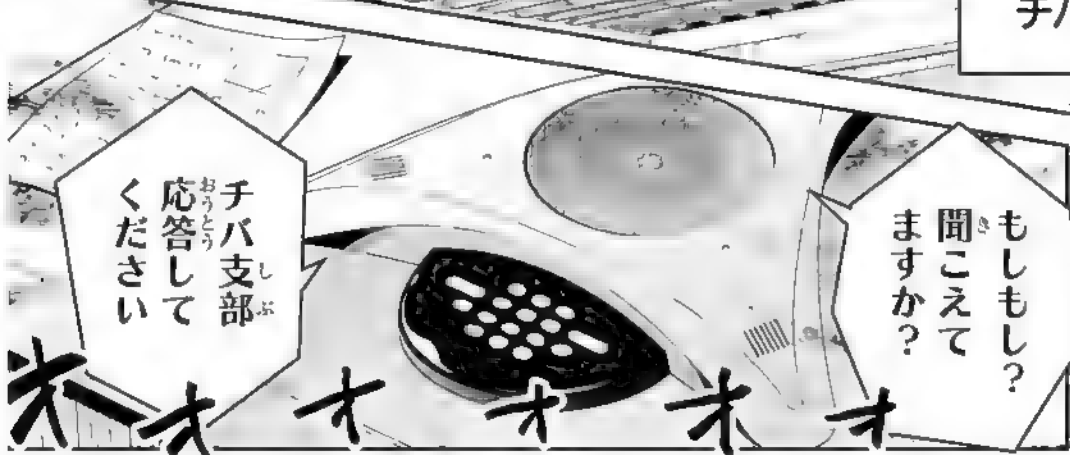
見つけた

炎城烈人……ね……

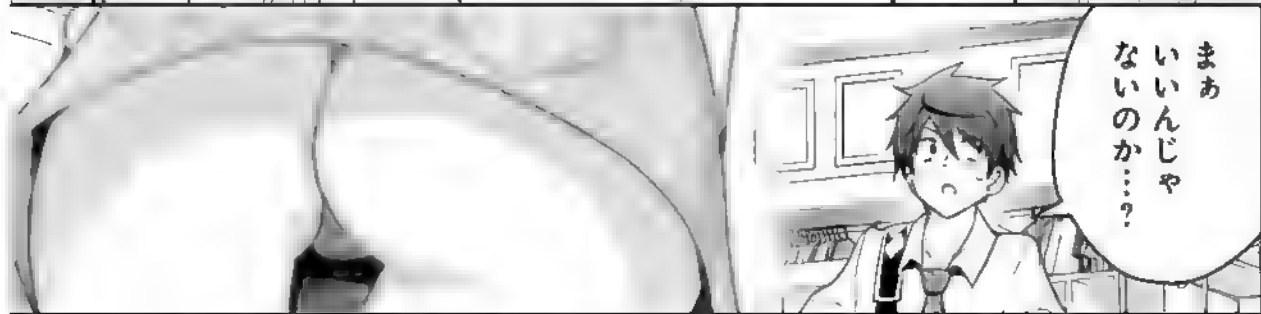
って お前のその想われニキビでっか！
いや それに左の靴紐が解けてるどころかはち切れてるし！
恋愛運も今年最大だとさ
こりゃ近いうち誰かに告られるわ
いやいやんな訳ないって…！
……
ハイハイ皆さん静かにー
今日は転校生を紹介するので座ってくださーい
ガラッ

どうもー
ヒメちゃんって
呼んでね♪

チャン・ヒメ
さんです

ザワ
外国人？
ザワ
可愛い…
珍しいな
今学期で二度も
転校生が来る
なんて…

姫は この人に エスコート されたいかな
むにっ
!?
烈人…どういうことか訊かせてもらおうか…?
俺が知りたいくらいだよ…!
ふーん… 姫のこと忘れちゃったんだ
あんなに激しいことした仲なのに
ポッ
なんで黙ってたんだよ!?
知らねえって…!
あら二人とも知り合いだったの?
それじゃあ お世話よろしくね 炎城くん
先生も!?

ふふっ
作戦成功
ネットで調べた通り
この年代のオスは
制服姿のメスに
Hネルギーを感じずには
いられないみたいっしょ
参ったな
なんなんだ
この子…
会ったことある
みたいだけど…
確かにどこかで見た
ことあるような…

それからというもの——

やっほー
君一緒にご飯食べよー

あははっ
びっくりした？

さ
一緒に帰ろー

あーもー
わかった
から…！

不思議とHネルギーを感じさせるのは…

どう？似合うっしょ？

ジャッ

まぁいいんじゃないのか…？

ま…待ってください…！

…そちらがそんな態度を取るなら警察を呼びますよ

すみませんっ
この子 留学したてでまだこの国のこと理解してなくて…

代わりに俺が払いますので今回は見逃してください…！

ばっ

わかりました…
今回は見逃します
くるっ
彼女さんには
しっかり この国の
ことを教えて
あげてくださいね
いや…別に
彼女じゃないん
ですけどね…

それじゃあ
お金払って
来るから ちょっと
待っててくれ
……
ドクン
ドクンッ

ああ…
もう我慢
出来ない…
早く彼の
Hネルギーに
吸い付きたい…!
ぐぅ～～♥

ダメよ姫 今はまだ我慢…
せっかくのメインディッシュなんだからシチュエーションも最高の物にしないと…

そうと決まればさっそく準備しなくちゃ
スッ
はー… 今月は節約しないとな…
ウィーン

utique
って あれ…
ヒメさん?

翌日――
そういえば知ってる？雲母
昨日ヒメちゃんと炎城くんがデートしてたって噂

へ…へー
それ私も聞いたー
転校初日からアグレッシブだったもんね

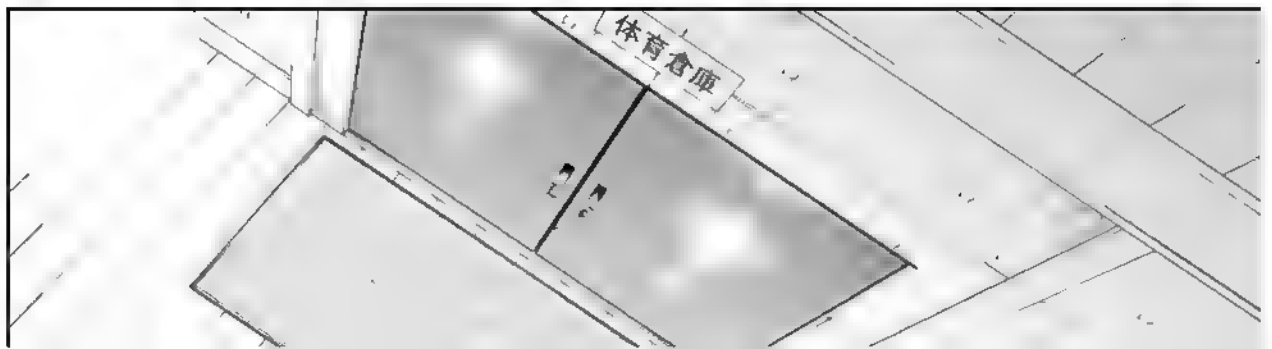
ま私には関係ないけど
ほー余裕っすねー

だ…大丈夫よね…？
ここ最近一緒に帰ってないけど
流石に会ってすぐの留学生には負けないんだから…
ドキドキ

掃除の時間に二人っきりで一体どこに…

こりゃ近いうち誰かに告られるわ

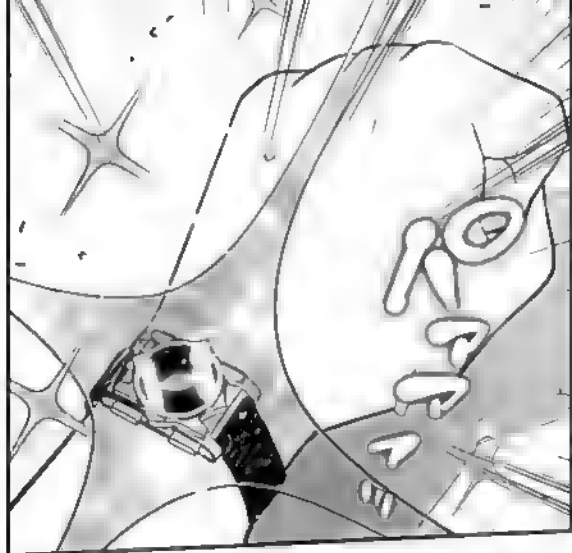
………

ったく…
二人で体育倉庫の整理をしろだなんて先生も人使いが荒いよな…
あー そのことなんだけど…
ガチャ
先生に頼まれたってのは嘘なんだよね
え…? 今なんて…
本当は別の用でここに呼んだの
するっ

ヒ…ヒメさん…？
最初に言ったっしょ？
ヒメちゃんて呼んでって
頂つきまーす

!?
ドクンッ
な…何だ
これ…!?
Hネルギーが…
無理矢理持って
いかれる感じだ
…!
ドクンッ…
…ヒメさんっ
こういうことは
日本では順序って
ものがあって…

ふーん…やっぱりまだ気付いてなかったんだ
でも…これなら思い出すんじゃない？
君はあの時の…!?

今更気付いてもおっそーい
君のあの絶品Hネルギー根こそぎ貰っちゃうんだから
くああっ……!
♡
キュウウウウウッ

そ…そんなに
喰らいたきゃ
くれてやる…
あ〜♡
これこれ〜

………
うーん 今のHネルギー…
いいおやつにはなったけど
オオオオオ
なんでかな?前ほどの美味しさを感じないのは…
もぐもぐ
!?
なっ…俺のHネルギーが効いてない…!?
当然でしょ?繁殖期前の食欲は無限なんだから
その程度のHネルギーじゃ姫は倒せないよ

バキンッ
すごい音がしたけど大丈夫!?炎城 ヒメさん
ばっ
って何この状況!?
星乃…?なんでここに…!?
どういうことか説明してもらうわよ…!
話すから落ち着けって…
…そっか…
あの時も"つがい"のHネルギーだったっけ…
これは作戦変更ね
ズズ…

ほんとに…
あの子の正体は
キセイ蟲なんだって…！

そんな言い訳
通じると
思ってるの…？

なんだか面倒に
なりそうだし

今回の所は
ここまでに
しといたげる
っしょ

！

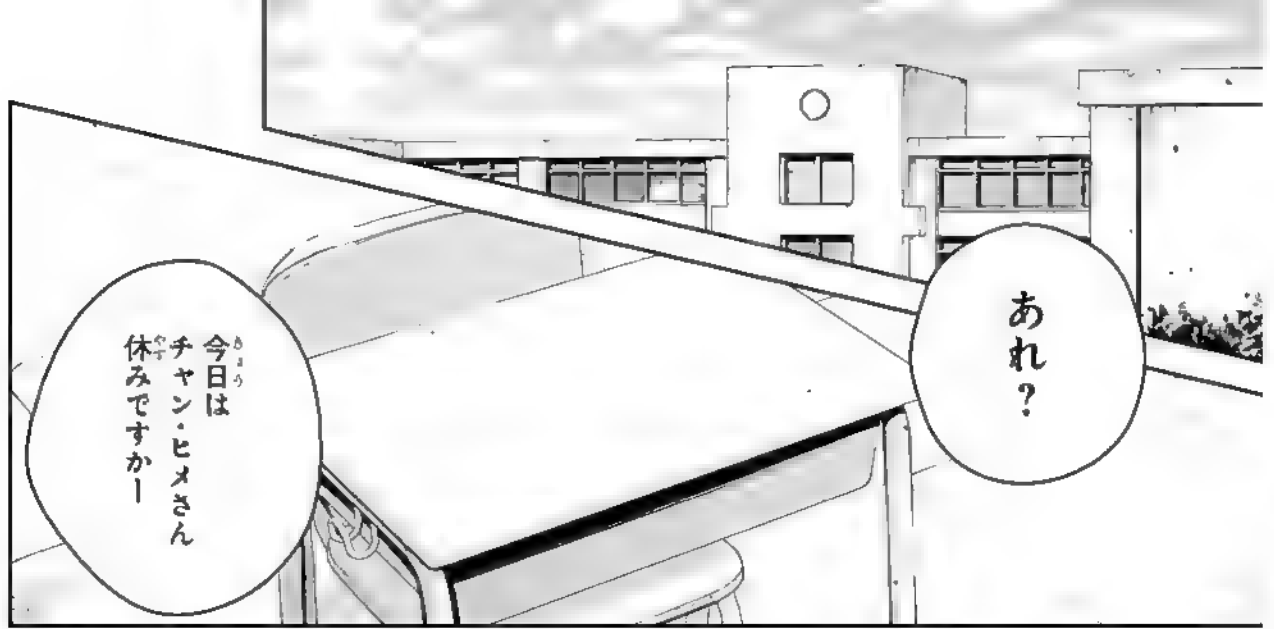
とっ

あっ
コラ待てっ！

にゃははっ

ばっ

あのウイルス騒動といい…
ヒメの目的は何なんだ…？
炎城くんちょっといい？

宵月
ちょっと話があるんだけど…
二人っきりで話せない？
…？
それで何なんだ

話っていうのは…
ぼっ
ふぐっ!

オスにHネルギーを感じてもらうにはどうすればいいかなってこと

！

お前は…あのキセイ姫か…!?

正解♪

むぎゅっ

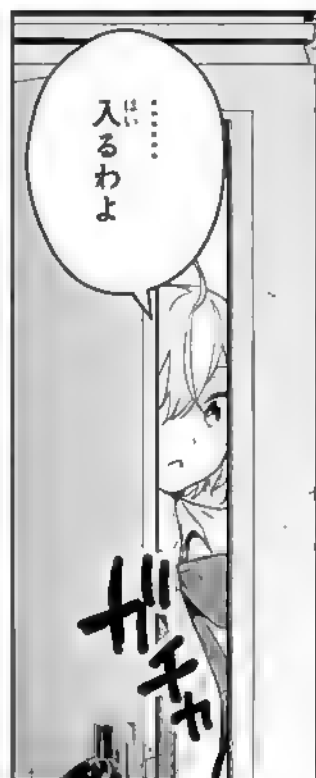
!?

ギュッギュ
パクッ
フフ…溜まってきた溜まってきた
うっ…！
ちゅぱっ
うーん やっぱりまだ どこか物足りないっしょ
この身体で 溜めさせた Hネルギーは イマイチと…

…一体…何が狙いなんだ…？
何とは失礼っしょ
君の為にもなるっていうのに
俺の為…？
君が究極のHネルギーを感じる相性の良いメスを探すことが
我らの繁殖には必要不可欠

それじゃあ これからも色んなメスに擬態してHネルギーを試食させてもらうからヨロシクー
………マジ…？
女子更衣室
1日目――

3日目(かめ)——
5日目(かめ)——

げっそり
7日目――
は――…
うーん
なんだか
最近…
炎城がいろんな
女子と一緒に居る
所ばかり見る気が
するのよね…
ス～ス～
スウ～ツ
このままで
いいの？
もしかしたら
本当に烏越君の
言った通りに
なっちゃうかもよ？
黒雲母…！
って 学校では
出てこないって
約束でしょ！
そうだけど
これって結構
緊急事態
じゃない？

それじゃ私が聞いてあげよっか？

それともこのまま知らないフリをして平静を装える？

！

炎城…
ちょっといい？
コンコン

……
入るわよ
ガチャ

スー
スー
あれ…
寝ちゃってる…

丁度いいし
ちょっといたずら
しちゃえば？
はいはい
却下却下
まーそう
言わずに
トンッ
!?

っとっと！

パチ…
ん…
って星乃!?
お…起こしちゃった!?
な…なんなんだこれ…!?
ドキ
ドキ
星乃がこんなことをする訳——
それじゃあこれからも色んなメスに寄生してHエネルギーを捕食させてもらうからヨロシクー
そうか——
……もう騙されないぞ…
お前の正体はわかってるんだからな…
むく…
!
な…何言ってるの炎城…

よりによって星乃を真似るなんて…

覚悟しろキセイ姫！

打撃が効かないなら…
どくんっ
どくんっ
どくんっ
直接内側にHネルギーを流しこむ…！

ドクンッ
何これ…
炎城のHネルギーが中に入って…
ぞく
ぞくっ
ア
ァ
ア…
ドサッ
やったか…!?

凄く気持ちいいいー

あれ…まさか本物の星乃…？
カァァァッ
何してくれてんのよ〜〜〜ッ!!!
げしげしっ
ホントに悪かったって…！
……なるほど… それで私がキセイ姫の擬態した姿だと思った訳ね…
そうだよ…

そりゃあ…俺が寝てる間にあんなことしてくるとは思わなかったから…
ギクッ
確かに…私の方こそ柄にもないことしちゃったよね…
いやっいいんだ!
ぱっ
むしろ…本物で良かったっていうか
そ…それならいいんだけど…

ガサッ
ふーん…
そういうことね
星乃雲母…
あなたになれば
いいHエネルギーが
摂取出来そう

どうしたんですかおじさん？

わざわざこんな時間に呼び出すなんて…

それに
トーキョー支部も
一緒だなんて…

はぁ!?

こんな辺鄙な所に
来てやってるのに
なんて言い方だよ

なっ…
失礼な!

事実を
言ってる
だけだぜ

まあまあ

Hネルギーを鍛えるため
サイタマ支部とトーキョー支部の合同合宿を決行する

どきゅうへんたい
ド級編隊

エグゼロス

HXEROS

第49話
トーキョー合宿

ド級編隊エグゼロス

HXEROS

トーキョー支部

オオオオオオ

おいおい…オレが一番に部屋に入って来ただろ

それにしてもこの人 相変わらず良い身体してますね…

だけど紫子ちゃんはもう十分楽しんだでしょ？

いいからみんな落ち着いて師匠の身にもなってみてよ…！

……どうして…

どうしてこんな状況に……
郷に入れば郷に従え……
トーキョー支部ではエロい者がエラいんだよ

新たに現れたHネルギーが効かないというキセイ蟲…

それに対抗するにはこちらも それ以上のHネルギーを引き出す必要があるからね

それにチバ支部が壊滅状態になった今

エグゼロス諸君には安全のため固まっていてもらいたいってのもあるしね

！

今さら言いにくいんだけど

最近〝姫〟を名乗る女の子が同じクラスに転校して来て…

その子にはHネルギーは効かないし
キセイ蟲の繁殖の為最強のHネルギーを探してるとかなんとか…
それを早く言えっ！

なるほど…敵はすぐ近くまで迫ってきているということか…

それじゃあ皆今すぐ荷物を用意しに帰って 1時間後再集合するように
これから!?

よかったねーももっちまた一緒に遊べるねー
……
ええーいひっつくな！
ギュッ
ふーん…面白くなって来たぜ

ここがトーキョー支部の宿舎か…
な…何か間違ってませんか？
うちの宿舎に比べて
こんなに大きいなんて…

見て！自販機無料だって
FreeDrink
なんだか泣けて来ました
それに食堂にフリースペースまで…
ボクも拾われるならこういう豪華な家がよかったのだ…
うるうる
ってチャチャ!?
それにしても酷いのだボクを置いていくだなんて
いやてっきり叔父さんの所に行ってるものだと…
ヨーグルト
いやーこの子も貴重な戦力だからね
Hネルギーの測定を手伝ってもらう為に連れて来たんだよ

はいこれ
新しく調整した
H×EROS
パカ
合宿中 キミ達のHネルギーを常に測定する為 それをずっと着けたまま生活してもらう
スチャッ

トーキョー支部の
メンバーと
一つ屋根の下で生活
してもらうことだ

へー
流石トーキョー
私服は随分
薄着なのね
バチ
バチッ
ただの
部屋着だ
文句あっか？
まぁまぁ…
仲良くやり
ましょうよ
SPANK
ME
そのゲーム
宙もやってる
マ!?
後で一緒に
やろー
ボソッ
よろしくね
師匠
やれやれ
私がトーキョー支部の
支部長であり
今回の合宿の責任者の
佐渡島だ
私は庵野と違って
甘くないから
覚悟しとけ
ようやく
来たな
カッカッ

それと庵野
貴様はもう
帰っていいぞ
というか
帰れ
あはは
相変わらず
だなあ君は

それじゃあ
みんな
頑張ってね
バタンッ

あの二人…
何かあった
のか？
さあ…

サイタマ
支部！
私の管理下で
合宿するからには
ここのルールに
従ってもらうから
そのつもりでいろ
…！
はっ
はい

それと今回の
合宿は試験も
兼ねている

トーキョーサイタマ問わず今回一番高い結合Hネルギーを記録した〃ペア〃に

対キセイ姫の主戦力となってもらうからそのつもりでいろ

あの…XEROゲームって…？

おいおいエグゼロスなのにそんなことも知らねーのかよ

うるさいわねっ！

XEROゲームあれ…なんだか聞き覚えがあるような…

いいか？XEROゲームとは——

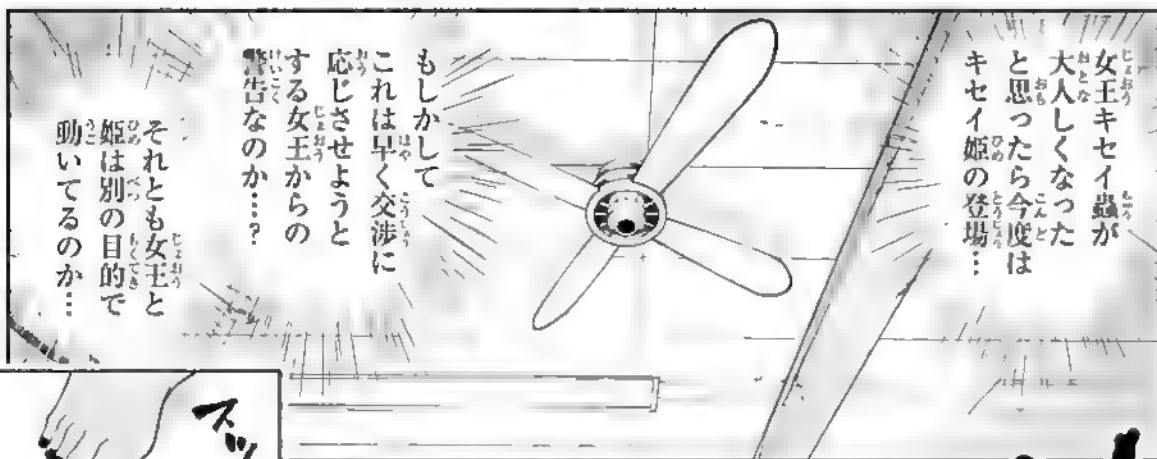
ただし
本番は
NGだぞ
未成年だから
当然な

それでは
解散っ

…ま…
マジで…?

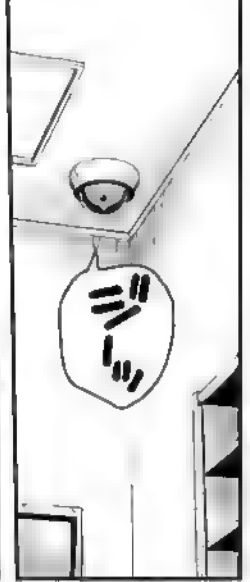
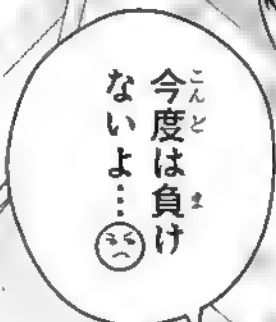
ごめんね師匠
ウチっていつも
こんな感じで…

こうして…
俺たちのトーキョー
合宿が始まった

ここが男子の部屋か
うん 相部屋になってるからベッドは好きに使っていいよ
サンキュ
ボスッ
だけど人を泊めるのってはじめてで楽しみだなー
わくわく
夜はいっぱいHEROの心得について教えてね師匠！
ああ

ちょっと僕
お手洗い
行ってくるね
おう
ボスッ
はー…
オキナワの次は
トーキョーで
合宿かー
女王キセイ蟲が
大人しくなった
と思ったら今度は
キセイ姫の登場…
もしかして
これは早く交渉に
応じさせようと
する女王からの
警告なのか…？
それとも女王と
姫は別の目的で
動いてるのか…
スッ
どすんっ
おうふっ!?

！
叢雨…!?
よっ
うんうん
やっぱり
いい座り
心地だぜ
ちょっ…
変な動き方
するなっ！
グリッ
グリ
…で…一体
何の用だ？
これから一つ屋根の
下で暮らすんだ
まずは挨拶しとこう
と思ってな
オレは きっと
お前との
結合Hネルギーで
試験の一番に
なってみせる
それだけは
言っておくぜ

!?
二人共 僕の部屋で何してるの!?

ジジッ
ふむ…H値は問題なく計測出来ているようだな
それにしても やはり最初に仕掛けたのはうちのエースの紫子だったか

どうやら別の部屋でも少し動きがあるみたいだな
XEROゲーム…こんなに良い機会を貰ったんや
この前の決着つけようや…
今度は負けないよ…
萌菜VS百花
Fight!

んっ
※XEROゲーム中
くぅ…
んあっ♡
また腕を上げたみたいやな萌葵…！
はぁっ
はぁっ
ももっちもね…
はぁっ
はぁっ
だけど今回はアタヒの勝ち…
何たって今回地の利はこっちにあるんだから…
！

実は あの
WEBカメラ…
起動してるんだよね…
なっ!?
どう?
全国の視聴者に
こんな姿を見られるのは…?
だ…騙され
へんで…?
そんなこと
したら自分も
大勢の人に…
ドキドキ
アタヒは
顔隠してるから
大丈夫
確かに…
ホントにこんな
姿が配信されてる
と思うと…
ぞくぞくっ
!!!

Hネルギー感じてまう――

ビクンビクンッ

萌菱 WIN

くたぁ

嘘だけどせっかくだから黙っとこ…

カポーン
わくわく
こんなおっきいお風呂初めてです
あ
すみません入ってましたか…
ううんお構いなく
それにしても白雪さんってすごい張りのある胸してるよね
そっそうですか…？
これは勝負を挑まざるを得ないですね
ええっ⁉

舞姫VSよな
なかなかいいものをお持ちのようで…
Draw
あ…ありがとうございます…
ぷくぷくっ
宙VS橙馬
不戦勝
部屋間違えました～っ！
？

数日後──
わなわな
ちょっと叢雨さん！
私が買って来たアイス食べたでしょ!?
ああ
これか？
そうよ
楽しみにしてたのにっ
それにお風呂上がりにバスタオル一枚でうろついてるし…
もう我慢の限界…！
ぷるぷる…

ふーん…

それなら白黒つけようじゃん

ズイッ

聞いたぜ
お前のH値…
この胸に あんな
Hネルギーが
溜まってるなんてな

!?
ちょっ…
ちょっと…!

もっもっ

支部長も
言ってたろ?
揉めたら
XEROゲームで
決着って

オレもお前とは
いつか決着
つけたいと思って
たんだよな

はらっ

お前もエグゼロスの端くれなら少しは反撃してみろよ
このままだとオレと烈人が二人で代表になるかもな
くっ……！
こうなったら──
ずいっ
調子に…
乗らないでっ！
ばっ
おっ

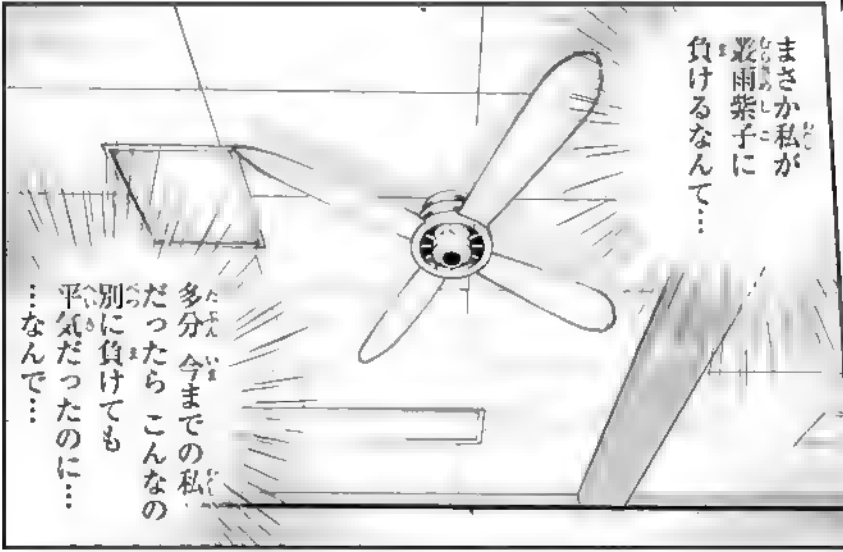
少しはやる気出して来たみたいだな…
むにっ
だが所詮は素人のプレイ…
ぎゅっ
XEROゲーム慣れしたオレのテクには遠く及ばないぜ
!?
何…これ…?

私のHネルギーが…
彼女のHネルギーに無理やり引き出されて…
悔しいのに感じちゃうっ…!

はあっ
はあっ
この勝負…
どうやらオレの
勝ちみたいだな
く…
お前がどんだけ
才能と胸があるか
知らねーけどな…
エロに真剣に
向き合わない奴に
負けるほど 伊達に
エグゼロスやって
ねーからな

おそらくこいつには無意識に相手にHネルギーを感じさせる才能がある…

今回 最高数値の結合Hネルギーを記録するのは彼と誰かで間違いない…

しかし彼の相手がサイタマ支部の人間になれば私の面目は丸潰れだ

ヴヴッ

こいつは…チャンスだぜ…！

ここで一番になれば炎城とペアになれる上

支部長権限で炎城をトーキョーに異動させることも…

他の奴らにも送られてるってことは寝てる場合じゃねえっ！

ばんっ

ぼすっ
はぁ…

まさか私が
叢雨紫子に
負けるなんて…
多分 今までの私
だったら こんなの
別に負けても
平気だったのに…
…なんで…

なんで
こんなに
悔しいんだろ

うず
うず
………
久々にストレス
発散のアレ…
しちゃおう
かな…
スッ

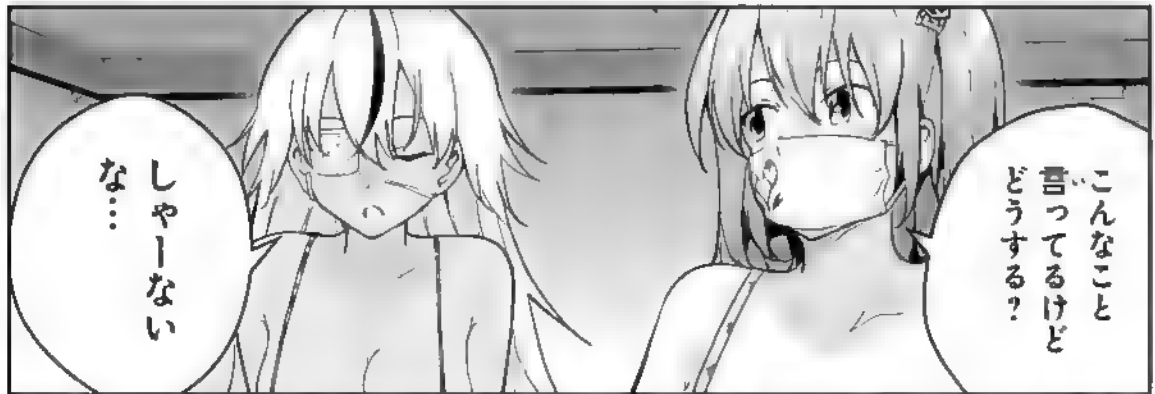
そして時は冒頭へ——

ばんっ

皆一旦落ち着こうぜ…？な？

じょ…冗談だよな…？

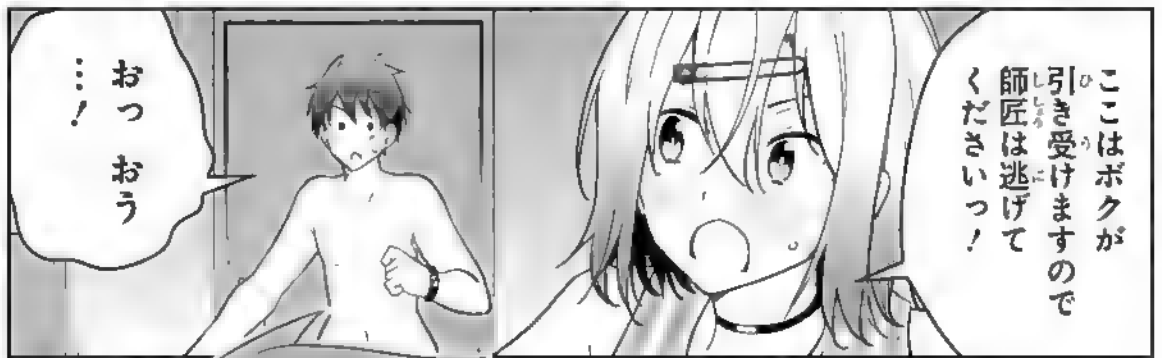
やっぱりダメだよ！

や…

ねぇ師匠って好きな人とか居ないの？
どうしたんだよ急に？
だって合宿の夜ってこういうこと話すんでしょ？
……確かにな
そ…それじゃお前にだけ話すけどさ…
ええっ!?
ひそひそ
それってほんと…!?
バカ声がデカイって
友達だから話すんだから…誰にも言うなよ？
うん…
友達…か…

り…理由はともかく…
僕はあの人の命令よりも友情を取ります…！
ばっ
橙馬…
ここはボクが引き受けますので師匠は逃げてくださいっ！
おっおう…！
橙馬のくせに生意気なっ
がばっ
ああああっ〜〜〜〜♡
大丈夫かあいつっ…

はあっ
はあっ
とりあえずどこかの部屋に隠れないと…
バタン
ふー どうにか逃げ切れたか…
炎城…？
!?
悪い…ここって星乃の部屋だったのか…

こんな
やけ食いしてる
なんて

どーーん

話してくれよ

……

私…小さい頃キセイ蟲からエロいとか言われて…

なし崩しに入ったエグゼロスでも素質があるとかHネルギーが高いとか言われて 私勘違いしてたみたい…

そりゃあ霹雨さんにだって負けるわよね…

あんなに嫌いだったHネルギーで他人に負けた…

本当だったら嬉しいはずなのに…

なのに…こんなに悔しいと思う自分がいるなんて…

星乃…お前は十分強いよ
別に慰めて欲しくて言った訳じゃないわよ…
……
いや…俺は誰より長くお前と戦って来たからわかるんだ
くにっ
星乃の力は…

星乃のHネルギーは最強だってことが

言ってただろ…
揉め事があったら
XEROゲーム
って…

ド級編隊エグゼロス

HXEROS

第50話
VS支部長
ドクンッ
ドクンッ
そっ…それで…どうやるの？Hネルギーの証明って…
もじもじ
そ…そうだな…
例えば…小学生の時したみたいなことをもう一回やるとか…
！

今までのアレを…
この歳で――!?
カァァァァッ
はみはみはみはみ
アアアアッ
ピピピピッ!
!

なんだ…
まだ触れ合ってもいないのにこの異常なまでのH値の上昇率は…!?

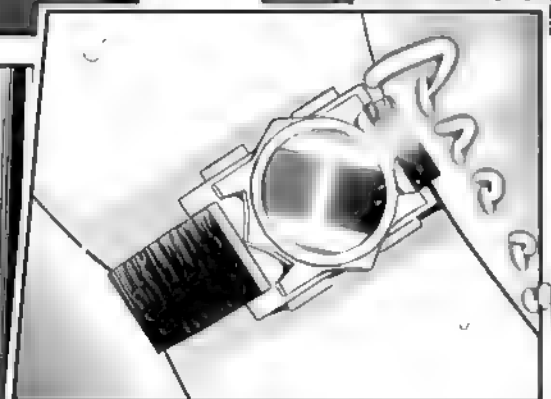
まずい…このペースだとこいつらがトップになるのは確実…
それだけはなんとしても避けねば…!

バタンッ

……一体何ごとなのだ…?

えっと確か…

こんな感じだったよね…？

心臓の音を聴き比べたのって…

あの時は
出来なかった
けど…

もし星乃を
抱きしめられれば
俺の想いも伝わる
だろうか…

ガチャ
む
どこ行った？
さっきまでここに居たはずなんだが…
ドクンッ
ドクンッ

なんで隠れるのよっ!?
仕方ないだろあんな所見られる訳には…
！
ぐにっ
なんか…変な所が当たって…

一体どこに隠れている？
どどっ
どどっ
ばっ
ここか!?
違ったか…
………

こうなったらしらみつぶしに捜すしかないな

カツン
カツン

まずいぞこの状況…

音を立てちゃいけないってわかってるのに…

充満した星乃の匂いで頭がクラクラしてきた所為で…

何も考えられなくなってきた…

!?
パァァァァッ
この光は…
ビクッ
まさか…
この私が感じ
させられる
なんて…

なんて力強いHネルギー――

くたぁっ

ガチャッ

た…助かったのか…？

どうして私を振ったのだ…

庵野丈…

私は　お前を
見返すためになんとしても
勝たねばならんのだ…！
ガバッ
はっ
……
もしかして…
叔父さんと
付き合ってたん
ですか…？
絶対に誰にも
言うんじゃないぞ！
特にウチの
メンバーには
はな！
わかってます
って…！

ううんっ
という訳で今回の合宿の結果だが…
見事 星乃雲母 炎城烈人ペアのHネルギーが最高値を記録した
よってこの二人を姫討伐の主戦力とする

おめでとう師匠ー
なかなかやるやん雲母
さ…サンキュ…
……
紫子ちゃん?

ガチャ
こんな所に居たのね
どうしてここがわかったんだ？
若草さんに聞いたら多分ここだろうって…
で何の用だ？
!?
あれ？なんかちょっと印象変わった…？
ああ これ？ただのイメチェンだよ

なんだよ？ ここまで来て そんなこと 言いに来たのか
そうじゃ なくて…
私はHEROの ことを真面目に 考えてない 訳じゃないって
それだけは 言っておきたい から
……なるほど な…
だがこれで 一勝一敗 次こそ 負けねー からな

望むところよ

皆お疲れ様
本格的な作戦は明日から始めるから
今日は一回実家に帰って英気を養ってくるといい

はーい

なあ烈人
休みだからって
雲母にHネルギー
無駄打ちするんや
ないで？
どっ
どういう
意味だよ!?

んじゃあ
また明日ー

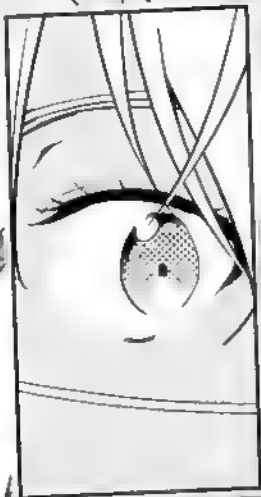
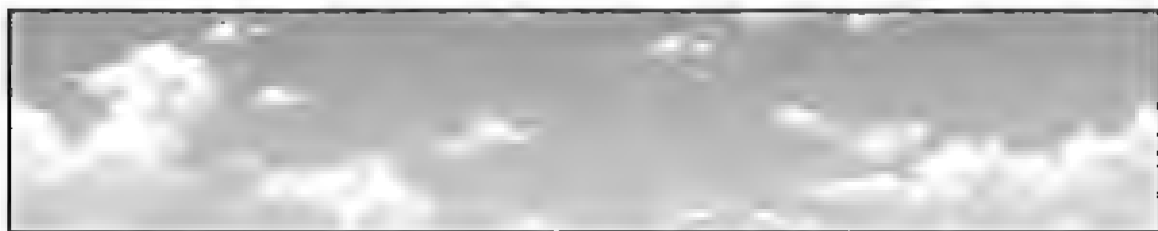
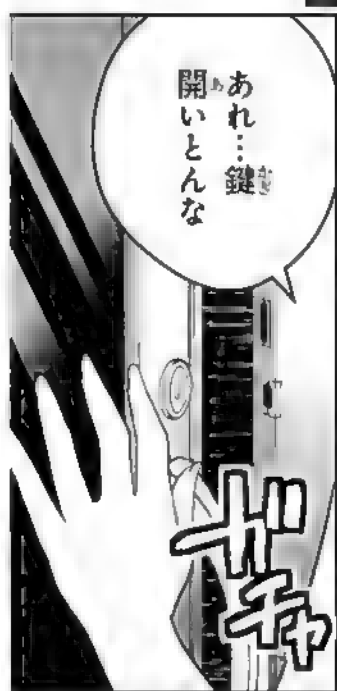
桃園

ばたんっ
あれ…鍵
開いとんな
ガチャ

こんな時間やけど
おかんもう帰って
るんやろか？
帰ったでー

おかえり
百花
姉ちゃん…

第51話
園の花、
百の花

ただいまー
あ
お兄ちゃん
帰ったんだ
何？
なんだか
嬉しそうだけど
そ…
そうか？
まさか
雲母ちゃんと
何かあった
とか？
ドキッ
HUMAN BEINGS

なっ なんで
星乃が出てくるんだよ！
えー
なんとなく

ま
まあ強いて言えば
部活でレギュラーに
なったって所かな

嘘くせ〜
はあっ!?

てめっ
妹の癖に
生意気な
きゃーっ

ね…
姉ちゃん…

お

おっかえり〜
百花〜

久しぶり〜
何か月ぶり
だろうね？

……

なでなでなでなで

桃園園香（19）
トップグラビアアイドル

あーでも私の妹ならもう少し育ってもいいんだけどねー
余計なお世話や！
口調も相変わらずだし…そんなんじゃ彼氏も出来ないでしょ？
はあ!?
かかか彼氏くらい居るに決まってるやろ…！
ふーん

それじゃあ紹介してよ
ギクッ
居るんならお姉ちゃんに挨拶くらい普通でしょ
で…でも予定が合うかどうか…

まあ別に無理にとは言わないわよ？
けんっ
だけど会うまでは百花の苦し紛れの嘘だって思うだけだから
ぐぬぬ…

ええで！明日必ず家に連れてきたる！
どーんっ

翌日——
と言う訳でチャチャ！
1日だけウチの彼氏役やってくれへんか!?
うーん人間は変なことで悩むのだなー
でもなんだか面白そうだからいいのだ！
ホンマか？
でも何でボクに頼むのだ？
烈人に頼めば楽なのに
そ…そりゃあこのタイミングで烈人に彼氏役やらせるんは酷ってもんやろ
そーなのかー

それでどんなオスに擬態すればいいのだ？

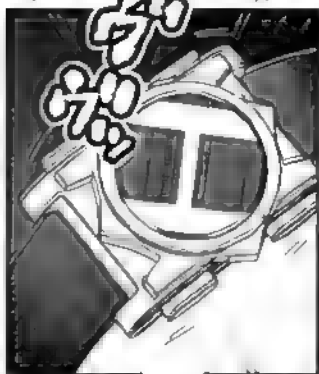
うーん

せやなあ

身長はウチよりちょっと高いくらいで同じ年齢
細身やけど筋肉質な身体に長すぎず短すぎない清潔感のある髪
顔はイケメン過ぎて疑われないよう中の上！

ふんふん

まさかホントに連れて来るとはね
ハハハ…
ニコニコ

やっぱりH値がすごいところなのだ
ドンッ
何言うてんねん　そんなこと言うたら誤解されるやろ
何か変なこと言ったのだ？
ガッ
シッ
あらあら見せつけてくれちゃって
そうだ！　これから私のグラビア撮影があるんだけど見学に来ない？
クスッ
って何誘惑してんねん！

！なんか面白そうなのだ
自分も何行こうとしてんねん！
えー別にいいのだー
ぶーぶーっ
か…彼氏役がそんなこと言うたらおかしいやろ…
ダメなら別にバラしたって構わないのだ？
!?
しゃーない…見るだけやで？
わーい
？
PHOTO STUDIO

はい一回休憩でーす
お疲れ様でーす
どう？初めての撮影所は
すごい広くて楽しいのだー
けっ
それにお姉さん美人でスタイルも良くて びっくりしたのだ
チラッ
何見比べてんねんッ!
ふふ ありがと
……

姉ちゃんの奴
ただ自慢したいだけやんけ
ウチちょっと飲み物買って来るわ
あら…ちょっと怒らせちゃったみたいね
でもちょっと百花が居なくなったのは好都合かも
!

ガコンッ

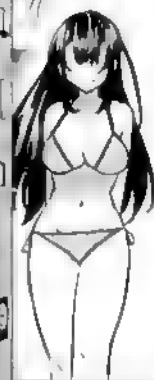
ヴヴヴッ

これは…キセイ蟲の反応…

どんっ
それで君は百花のどんな所が好きになったの？
身体だったら私も少しは自信あるんだけどな…
うーん…

それでもボクは百花の方が好きなのだ

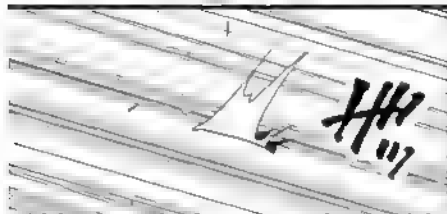
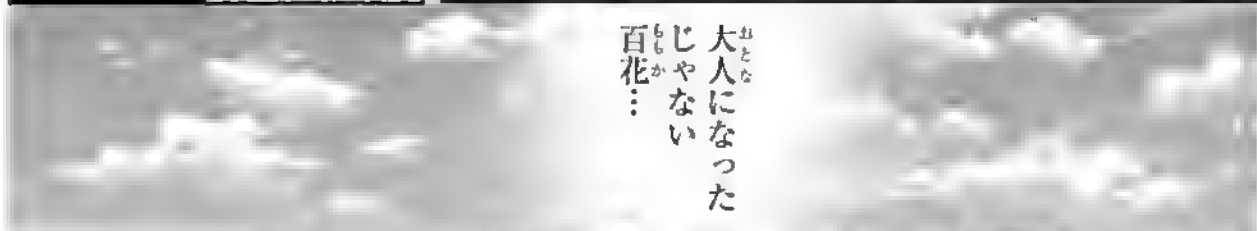
ポン
よく言った
私の誘惑に負けるような男だったら百花は預けられないって思ったけど大丈夫みたいね
それに百花を選ぶなんていいセンスしてるわよ
…？よくわからないけどありがとうなのだ…

アホか…!?
何してんねん
自分!?

エグゼロスに
入る時に
決めたやろ

ウチは…
姉ちゃんには
出来ないことで
勝負するって…

ワーワーッ
キショショ…
女王様が停戦した今こそ全てのHネルギーはワタクシの物だ…
フンショ蟲
自分らキセイ蟲なんかに…
!
ムクッ
姉ちゃんはやらせへん!

秘技
菊一文字
アイツを最初に倒すのはウチやからな
!?
ぱああっ

まるで全身から溢れ出るオーラが目に見えるようだ

いや遠慮しときます
ザッ
ウチは正義の味方やからな
バッ
大人になったじゃない百花…
それにしても百花が私に内緒でコスプレ写真撮って貰ってるなんて…
……?

きただ先生監修！公式フィギュア製作中!!

※画像は製作中のものです

きただ先生より

「今現在着色前の現物を見て監修した所ですが、思っていたより大きく、さらにディティールもしっかりしていたので完成品が楽しみです。是非発売したらお手にとってみて下さい！」

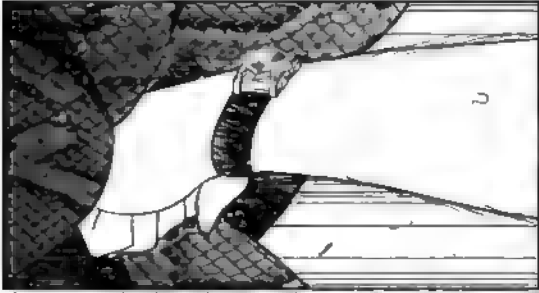
続報はジャンプSQ.本誌にて！

　※この情報は2020年11月現在のものです

週刊少年ジャンプ
出張番外編

どきゅうへんたい
ド級編隊
エグゼロス
HXEROS

いちゃ
いちゃ
公立デートスポット
恋ヶ丘公園
HEROはHとEROでできていると
昔どこかで見たことがある——
な…なんだ この黒いモヤ…？
ズズズ…
ここがニンゲン共の発情する場ね…
こんな所はキセイしてやるッショ！
キャアアアアアアッ
人類から愛を消し去り絶滅を目論む侵略者
キセイ蟲

そこまでだ キセイ蟲
ザッ
しかし そんな敵と HとEROの力で 闘うHEROも 居る…
!
キョオオオオォ
これは思春期 特有の性なる力 "Hネルギー"を 使って人々を救う HEROの話だ
H×EROS

炎城
ちょっと
いいかしら?
ただし秘密は
それだけじゃ
ない…
少し彼
借りるわね
ちょっ…星乃
引っ張るなって
ぐいっ
手加減して
やれよー
星乃

彼女は幼なじみの星乃雲母
訳あって俺たちは同じHEROの寮に住んでいる
ねえ…私のお弁当入ってなかったんだけど
もしかしてそっちに二つ入ってたりしない…？
もしかしてまた自分のバッグ間違えたのか？
いいから早く返して！
俺だけの片思いじゃなければこの関係は最高なんだけどな…

遅ーい雲母
もう食べ終わっちゃうよ
ごめんごめん
お弁当入れた場所
ド忘れしてて…
パカ
それじゃあ
食べるの
手伝ったげる♪
ひょーっ
あっ
ちょっとっ!
そういえば
知ってる雲母?
さくらんぼの
ヘタを口の中で
結べたら滑舌が良い
証拠なんだって
パク
へー
そうなんだー
雲母も
やってみなよ

パクッ
ちらっ
コロコロ
ぺろっ
見て 凄くない？ 2つのヘタ 繋げられちゃった
あ…あんた 凄いよ雲母…！
でも実はそれ キスの上手さを 測るテスト なんだよね…
まさか 知らないとは
へ？
カーッ

雲母って真面目に見えて実は経験豊富だったりして…
ざわっ
無い無い絶対無いから！
ドキドキ…
なんだろう…凄く気になる話題だ…
あれ？炎城のお弁当雲母と同じおかずじゃない？
！
!?
ドキッ

もしかしてどっちかがお弁当作ってきてるとか？

ニヤニヤ

た…たまたまよたまたま！

そうそう近所の同じスーパー使ってるんだからそりゃあ おかずも被るだろ！

そもそも星乃が料理なんてできる訳…

はぁ!? 失礼ね！

この前だって調理実習で火災報知器鳴らしてたくせに

ギャーギャー

それは いつもと火加減が違うからで料理の腕とは関係ありませんー

やれやれまーた始まった痴話喧嘩

キーンコーンカーンコーン

ぷんぷん

ついて来ないでよ!

仕方ないだろ
俺も同じ家
なんだから…

どうせ私なんか
料理できない
ですよ

なんだよ…
そんなこと
怒ってたのか…

そもそも…
私だって好きで
HEROになった
訳じゃないのに…

星乃…
カン
カン
悪い…ちょっと言い過ぎた…
……火事…？
ウーッ
ウーッ
すぐ近くだ…
ちょっと俺心配だから見てくる…！
星乃は先帰っててくれ
炎城!?

ゴォオオオオオ

住人の避難は完了しました
全員無事です

良かった…
ほっ

ふえ～～ん
まだお友達のクマちゃんが中に居るの～っ！
ごめんね…また同じの買ってあげるから…

やだぁあの子じゃないとぉ～っ！
……

ちょっと俺取りに行ってくる…
な…何言ってんのよ…!?
心配すんな…この装置が俺たちの身体を強化してくれるから火なんて平気だろ
それに俺はこういう時の為にHEROが居るんだと思ってる
ばっ
炎城…
ぎゅっ

もくもく

子供部屋はあそこか…

あった…！
まだ無事だ…

おかーさーん
クマちゃん
帰ってきたー
良かった…

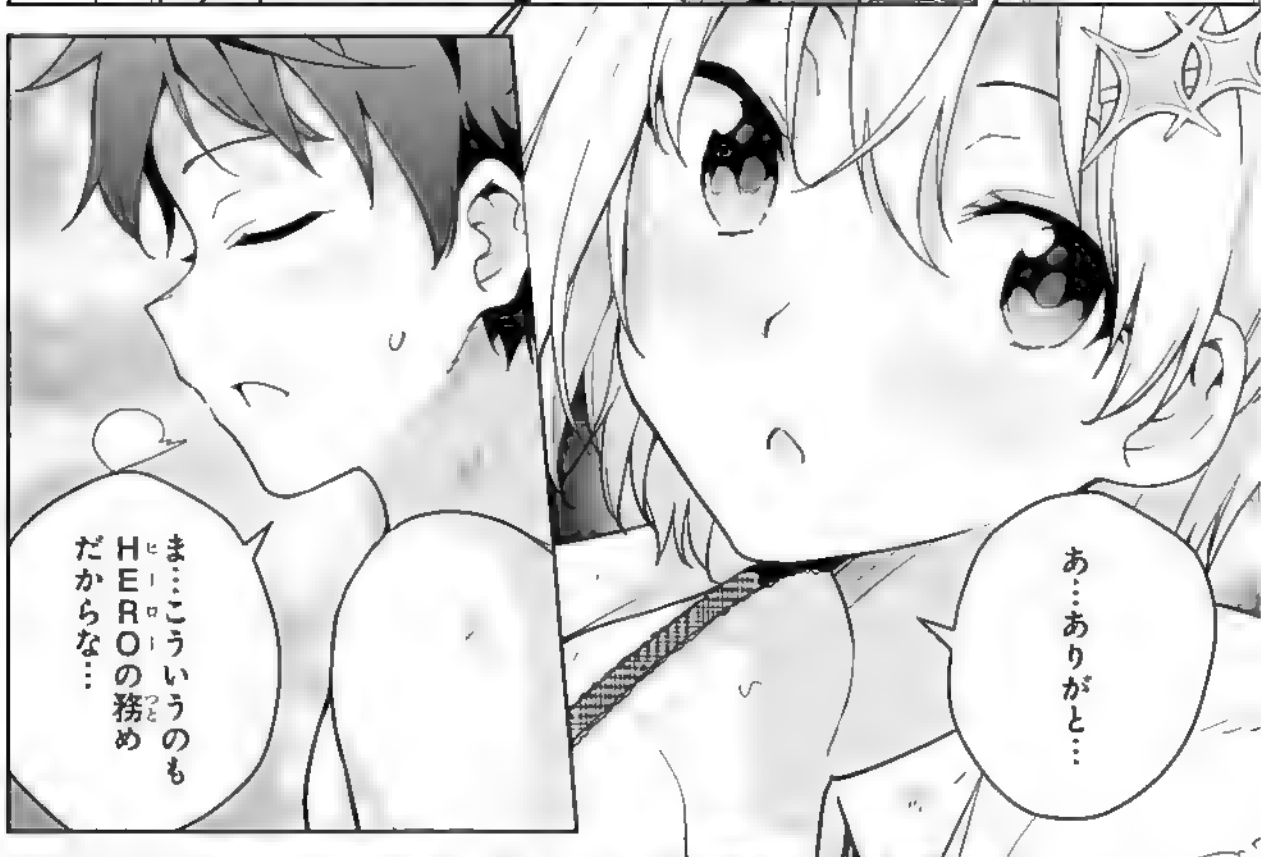
くらっ
あれ…？
なんだか
めまいが…

エネルギーが
尽きてきた
所為か…？
ガクッ
いや違う…

今思い
出した…
火災での死因は…
ほとんどが煙による
中毒死だって…
ばたっ

痛って…
大丈夫れっくん？
何も喧嘩しなくても…
ぼろっ
もともと好きなやつじゃなかったしな
それにお前だって体操着盗られたままじゃ体育の時困んだろ？
……ありがと…

ねえ知ってる？
クスッ
キスって鎮痛効果があるんだって
すっ
試してみない？
！
冗談だよな…？

ん…
ちょっ
星乃…
そういうのは
好きな人同士じゃないと…
……
それもそうだね
それじゃあ
これは
ただの
ご褒美って
ことで

ん…
なんだ…
今なんかヌルッとした感触が口に…

ん…
……星乃…？
っ!?
よっ良かった
気が付いて…
ばっ
そうだ…！
火事は どう
なったんだ…？
それなら
もう
大丈夫
家の火はもう
ほとんど消えた
みたいだから
ほっ…
ち…ち…
ちなみに
炎城…
いつから目が
覚めてた…？
それは——
メラメラ

人工呼吸の途中くらいから…
ボンッ
はらりっ

すっ
ふぁさっ
あ…ありがと…
ま…こういうのもHEROの務めだからな…
誰か居ませんかー？
トン
トン
トン
!!

！

おかーさーん 裸の人が お姫様抱っこしてるー

ちょっと… 恥ずかしいから 早く降ろしてっ！

痛っ… わかったから 暴れると 落ちるだろ!?

ド級編隊

エグゼロス

HXEROS

特別番外編

――それで叔父さん
わざわざ全員集めて今日は一体何の用なんだ？
地球防衛隊 サイタマ支部
それがね…今回は全国のエグゼロス達に配布しているHVの担当がサイタマ支部に決まったから
今日は君達にその撮影をして貰いたいんだ
エッ…
HV(Hネルギービデオ)!?
ただ撮影スタッフを呼ぶお金がないのでメンバー同士で撮ってもらうことになるんだけど…
！
それじゃあ宙がやる！
おお！それじゃあ頼めるかい？
……何か嫌な予感が…

撮影中
で天空寺監督
これから一体何を撮るんや？
う～ん そうだね…
それじゃあ まずはマッサージシーンから行ってみようか
ビキッ
やっぱり…！
ムニ
ムニ
大丈夫ただのリンパマッサージだから
ちょっ…ちょっとやりすぎじゃない…！？
ズルンッ
きっとこんな感じに――

オイルって……

…これで足りますか…?

あっ

いっぱい出し過ぎちゃいました

ビュルルッ

むにっ

まさかそんな方法で!?

百花ちゃんはスタイル良いし足なんか使ってみる？
あのなぁ宙ウチの自慢は足だけやなくて身体全部やで？
はっ
あ…足だけじゃなく
まさか足でマッサージされるのがええなんてな…
身体全部──!?
どうや？足なんかより全身の方がええやろ？
スリスリ

最後はセッカクだから全員登場する感じで(宙)
セッ…!?
?
全員でって

まさか
こーゆー…
バターン
どうしたの雲母ちゃん？
さぁ…
結局 普通のHVになったのであった
ド級編隊エグゼロス 11 (完)

Extra Gallery

番外(ばんがい)ギャラリー

HXEROS

アニメ放送開始記念「下級編隊エグゼロス」×「食戟のソーマ」コラボイラスト

ド級編隊エグゼロス

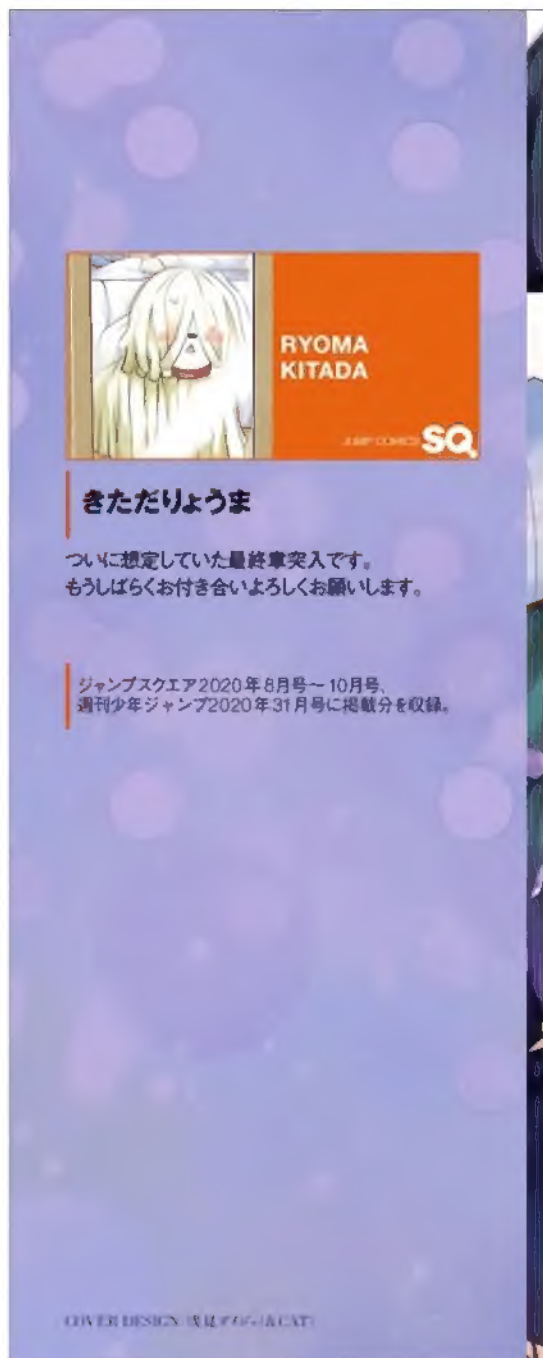
11巻

きただりょうま

初版発行　　　　2020年
デジタル版発行　2020年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

EXTRA PAGES

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

EXTRA PAGES

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。